

授業科目 公衆衛生看護活動論 I

【担当教員名】 杉本 洋 他	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	○
【概要・一般目標：G10】 健康課題別やライフステージの特徴をとらえた健康およびQOLの維持・向上を目指した保健活動とヘルスケアシステムの実践を学習する。				
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 地域で生活している人々の健康およびQOLの維持・向上を目指した保健活動の内容とその意義について説明できる。 2. ライフステージ別の対象特性と保健活動について説明できる。 3. 健康課題別の保健活動について説明できる 4. 地域のヘルスケアシステムについて理解する。				
回数	授業計画・学習の主題		SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	発達段階と保健サービス		1-4	講義
2	母子保健活動		1-4	講義
3	成人保健活動		1-4	講義
4	高齢者保健活動		1-4	講義
5	難病・障害者保健活動		1-4	講義
6	精神保健活動		1-4	講義
7	感染症保健活動		1-4	講義
8	歯科・災害保健活動		1-4	講義
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	公衆衛生看護学. jp	荒賀直子、後閑容子	インターメディカル	2011・4,620円
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 出席状況、試験により評価する。		【履修上の留意点】		